

勝利！ 競争闘争 ジェット 塚三里 ！ 砕粉 革行 調臨
（84・3・25 三里塚公園） 1万24余の拍手の嵐の中、入場する動労千葉 630余名の隊列。



全力出した満足感…… 「5割動員」を聞いて

反戦・反核の皆としての佐倉支部の力を、当局と権力と動労「本部」派に見せつけたことは、非常に意義があったと思う。
これを踏み台にさらに前進したい。

津田沼支部 車両検修係 二四才
佐倉支部 車両検修係 二六才
新小岩支部 機関士 二四才

成田運転区の独自集会は、青年部、親が一体となって、あれだけ盛りあがったことはかつてないと思う。
団結を守り、おれ達の労働組合を守っていきこう。
あの団結を忘れずに。

おれ達の労働組合を守っていきこう

仕事で参加できなかったけど、「日刊」や新聞を見て、動労千葉はがんばっているなと感じた。

館山支部 電車運転士 三七才
蘇我支部 機関士 五四才
勝浦支部 電車運転士 二七才

組合活動はこうやるべきで、当然のことだ。
本部には苦勞させられたが、よくがんばった。

今までのない五割動員、六三三名が参加したというにたまげた。
これは動労千葉の闘いが正しかったからだと思う。あの力を八四春闘にむけてがんばってほしい。

動労千葉の力を示した

五割、青年部は六割動員をやりぬいたことは、動乗勤にしても当局はこれから簡単に手をつけられないだろう。分裂以後、団結の強さを再度みせつけたと思う。

木更津支部 気動車運転士 四一才
鉾子支部 電車運転士 三五才
成田支部 電車運転士 三八才

私は勤務で参加できなかったけど、団結があったから五割動員が貫徹できたのであり、動労千葉の力を示したということだと思う。

やっぱり闘わなきゃだめだ

動労千葉が組織をかけて取り組んだ「3・25三里塚総決起」は、組合員六三三名参加という、勤務および冠婚葬祭以外はほとんどの仲間が決起するという、文字通り組織人員の五割動員を実現し、動労千葉の底力を示しました。
この闘いは政府・権力、国鉄当局、動労「本部」革マルや反動勢力に大打撃を与えると同時に、八〇年代労働運動を真に牽引する者が誰なのかを鮮明にさし示しました。
『日刊』編集委員会は、三月二十九日の「八四春闘勝利千葉県総決起集会」の会場で、各支部の仲間一言づつ「3・25」の感想を聞いてみました。（編集委員会）

参加者の多いことにびっくりした。一カ月間にわたって、オルグや対話集会をやって、みんな三里塚の意味を考えた。今後、団結力を固めることが必要であり、一層がんばります。

六〇〇名余り三里塚現地にあつまつたことは、動労千葉にとっても始めては……。
鉾子支部も全力を出しきった感じで、みんな満足感がある。
これを機会に八四春闘・動乗勤を闘える確信をもった。
三里塚も何年ぶりかでよい天気だった。